

# Passion for The Glocal

きみの情熱が、次代を築く

# 01

Passion  
Introduction

私たちは国や地域の未来を見据え、  
豊かで住み良い社会づくりに貢献する、  
建設コンサルタントです。

たとえば道路や橋がつながれば、人やモノの交流が活発になって地域が潤い、  
護岸整備や耐震強化が進めば、たくさんの命と暮らしが守られます。  
こうしたさまざまな公共インフラの実現を、高い技術力でサポートすることが、  
私たちエイト日本技術開発の使命であり、誇りです。

防災・保全

Disaster Prevention

行政支援

Administrative Support

環境

Environment

Our 3Core Competences



# What's Consultant Business?

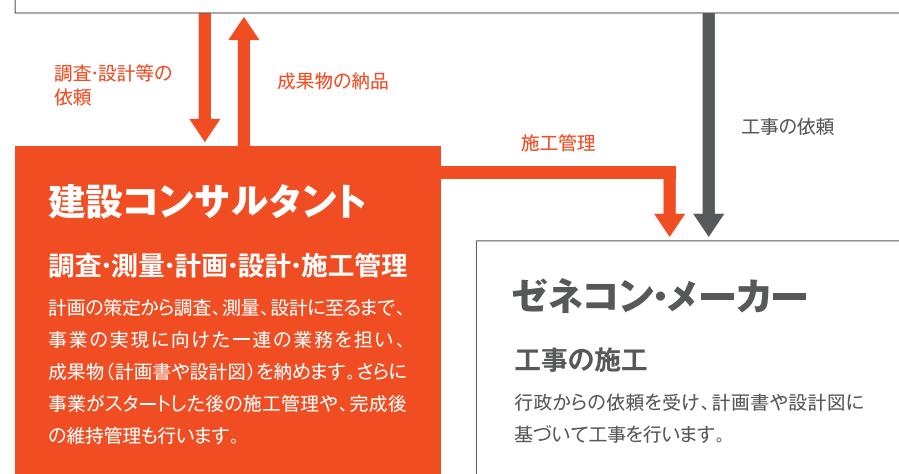
建設コンサルタントとは、  
国や地方自治体が進める公共インフラ事業を、  
高度な専門知識や技術力を駆使してサポートする仕事です。

## Business Model [ビジネスモデル]

### 行政(国、地方自治体)

#### 事業の決定・予算化と執行

インフラ事業は官民の連携で進められます。基本的な構想は「官」である行政が描き、それをカタチにする設計や施工のプロセスを、技術やノウハウを持った民間に依頼します。



## Business flow [事業の進め方]



“設計・施工の分離”原則に基づいて役割を分担。インフラを“つくる”ゼネコン・メーカーに対して、建設コンサルタントは“考える”的がメインで、川上から川下までほぼ全ての工程にかかわります。

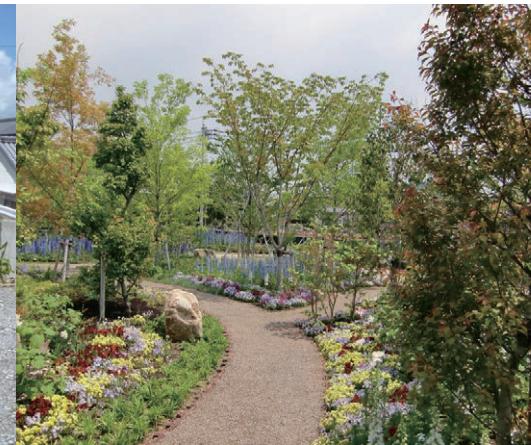
# 02

Passion  
Our Business

## 計画、調査、設計からマネジメントまで、幅広いステージで活躍。

一口にインフラ事業と言っても、その内容はさまざま。

私たちは多くの分野で事業を展開しています。



### 道路・交通分野

人や地域を結ぶネットワーク構築に

道路、橋梁、トンネルの企画から計画・設計・施工管理、維持管理までを担い、便利で快適な国土の基盤づくりに貢献しています。

### 河川・港湾分野

水と共存した安全な暮らしに

四方を海に囲まれ川も豊富な日本。その恵みを享受できるよう河川、砂防、港湾の設計や整備などを通じて、水災害から暮らしを守っています。

### 都市・環境・建築分野

人と地域に寄り添ったまちに

再開発や区画整理の計画・設計を通して、歴史・文化を受け継ぎ、環境と調和し、生き生きと暮らせるまちづくりに貢献しています。



### 地質・地盤分野

万が一の災害リスクを最小限に

高度な解析技術を駆使して地すべりや液状化のメカニズムを解明し、災害を未然に防ぐためのソリューションを提供しています。

# We Create Comfortable life.



## 維持管理・保全分野

インフラを永く安全・安心に  
高度成長期に作られた橋やトンネル、ダムを引き  
続き安心に使えるよう、メンテナンスや長寿命化の  
ソリューションを提供しています。

## 耐震・防災・情報分野

自然災害に強い国土づくりに  
地震災害、水害、土砂災害のメカニズムの解析  
から対策の策定、インフラの耐震化に至るまで、  
業界トップクラスの技術力で対応しています。

## 資源循環・エネルギー分野

衛生的な循環型社会の実現に  
廃棄物に関する幅広い知識や経験、専門技術を駆使して、清掃工場やリサイクル施設の計画や、運営のアドバイザリーを行っています。



## 測量・補償分野

プロジェクトの着実な実施に  
インフラ整備の第一歩として、地形の計測から  
用地アセスメントに至る事前調査を行い、計画  
のスムーズな進行を後押ししています。

## マネジメント分野

行政と民間の橋渡しに  
公共施設のマネジメントやPPP事業のサポートなど、  
構想段階から運営までのライフサイクルを通して、  
最適なサービスを提供しています。

## 国際分野

国際社会の発展や平和の実現に  
日本国内で培った高度な技術や知見をグローバルに  
展開。アジアやアフリカを中心に、世界各地で開発  
援助プロジェクトに参画しています。

# 03 Passion Young Member

## 1枚の図面に織り込まれた技術者の知恵、経験を積むほどやりがいの出る仕事です。

橋梁の新設設計、耐震補強設計を行う。

資格取得など、技術者としてさらに上へのステップアップを目指す。

### PROFILE

#### 加地 大輔

2015年入社  
国土インフラ部構造グループ  
前橋工科大学  
社会環境工学科 卒業



インターンシップで設計の現場を経験しました。そこで1枚の図面が実際の橋やトンネルの形になっていく様子を見て、凄いなあと感激しました。

土木は「経験工学」といわれることもあり、経験を積んで感覚を磨かなければできないことがたくさんあります。1枚の図面にも、経験に裏打ちされた多くの知恵が織り込まれています。ベテランの先輩社員は、どんな重機を使ってどんな工法や手順で工事を進めるかなど、工程のはるか先までを見据えて図面を引きます。自分があれこれ複雑に悩んでいる問題も“それはこういうことじゃないかな”とズバリ一言で本質を言い当ててくれる先輩もいて、ハッとさせられることも少なく

ありません。当社には、高度な専門知識を持った技術者どうしが部署をまたいで相談できる、風通しの良さがあります。自分もいろいろと指導してもらいながら、先輩の背中を追いかける毎日です。

こんなこともあります。それは高齢化が進む小さな町の橋を架け替えるプロジェクトでした。新しい橋が完成するまでの間、200mの迂回路を提案しました。すると発注先のお客さまから“お年寄りを200mも歩かせるつもりが”と、指摘を受けました。それまでは“自分の仕事の使命は、インフラの設計を通して人々の生活を支えることだ”と、頭ではわかったつもりでいました。

でもこの時は、橋を利用する皆さんのこと何も考えず傲慢な設計をしてしまったと、本当に落ち込みました。しかし同時に、初心にかえって仕事を意味を見つめ直す良い機会になりました。

現在は「技術士」の資格取得を目指して勉強しています。この資格を取ると一人前の技術者として認められ、任される裁量も大きくなります。必ず合格して大きく成長して、もっとたくさんの人々の役に立てる技術者になりたいですね。

### ON OFF

#### オフの日は何してますか？

#### 散歩をしながらお気に入りの場所を探しています

名古屋から東京に異動になったばかりなので、近所を中心に散策しています。まだ知らない場所ばかりなので少しづつ行動範囲を広げて、お気に入りの場所を見つけたいですね。歩くことは、良い気分転換になります。



# 04

Passion  
Middle Member

## 責任の重さと、やりがいの大きさ、 自分の成長を日々感じています。

インフラの耐震設計に関連する、解析業務を行う。

次々に新しいチャンスをくれる職場環境で、自分自身の成長を日々実感。



*Challenging & Rewarding*

### PROFILE

#### 眞野 基大

2007年入社  
防災保全部 地盤技術グループ  
愛媛大学大学院 理工学研究科  
環境建設工学専攻 修了



大学院で地震工学を研究していました。そこでお世話になった先生に“耐震・防災に強い会社”として、エイト日本技術開発を紹介されたのが入社の動機です。

現在の主な担当は耐震解析。橋、トンネル、上下水、堤防、盛土など、さまざまな既設構造物が地震でどのような被害を受けるのか、それをどのように補強すべきなのか、を考える仕事です。解析自体は学生時代にも行っていましたが、現在は一つひとつの数値の重みの違いを日々感じています。自分が出した解析結果が耐震補強の方針を決めるわけですから、責任は重大。設計が始まつてから“解析が間違っていました”では許されません。“自分の

やったことを常に疑え”をモットーに上司の協力も得て、入念なチェックを怠らないようにしています。自然現象が相手ですから一筋縄では行きませんが“何故こうなるのか”を自分の手で解明していくのは、何ものにも代えがたいやりがいがあります。さらに地震が起きた現場に行き、自分の目で何が起きているのかを実際に確認したり、国交省や学識経験者による耐震対策関係の委員会に参画して見聞を広められたり、いろいろなチャンスをくれる上司の存在もあります。

大きな転機になったのが、入社5年目で「技術士」の資格を取ったこと。この肩書きが名刺に入ると一人前の技術者と認められることになり、お客様の

見る目もガラリと変わるんです。期待を裏切らないよう、より一層のスキルアップに励むようになりました。最近は業界団体である「建設コンサルタント協会」に顔を出して、同業他社で働く同世代の技術者と交流もしています。働き方について意見を交わしたり、市場の

将来を語り合ったり、会社の垣根を超えて業界を盛り上げようと前向きに考える仲間ばかりで、良い刺激になります。これからも自分自身が成長して、その成果を命や暮らしを守るインフラづくりに還元していきたいと思っています。

ON OFF

オフの日は何してますか？

近所などに出かけて  
子供と楽しく遊んでいます

休日は家族と過ごす貴重な時間です。娘が2人いて、5歳になる上の娘が最近自転車に乗れるようになりました。もっと上手に乗りこなせるように一緒に公園に出かけて“ほら、そこを曲がって”などと指導しています(笑)。



# 05 Passion Senior Member

## 社会に必要とされる充足感があって、女性もイキイキ活躍できる仕事です。

廃棄物コンサルタントの技術とノウハウを深め、全国から頼りにされる存在に。

管理職として、次を担う世代の育成にも取り組む。

### PROFILE

#### 小梶 さやか

1996年入社  
都市環境・資源・マネジメント事業部  
マネジメントグループ  
北海道大学 工学部  
衛生工学科 卒業



*Grateful  
Everyday*

環境問題に興味があり、大学で勉強した廃棄物の知識を活かせるということで、エイト日本技術開発を選びました。そして入社から一貫して、廃棄物コンサルタントとして仕事を続けています。自治体が計画する清掃工場や最終処分場について、事前調査・計画から、設計、施工監理、さらには施設が完成した後の運営管理のモニタリングに至るまでの幅広い業務を一通り経験してきました。廃棄物関係の施設は周辺住民の皆さんに敬遠されがちですが、生活する上では必要不可欠な存在。誠意を持って説明し、データなどの根拠もしっかりと示しながら着実に進めるのが基本中の基本です。

現在は主に、PPP(※)業務を担当しています。近年は自治体が施設の整備や運営を一括して民間に発注するケースが増えており、その事業者選びや事業スキームづくりをお手伝いするという仕事です。廃棄物関係の施設を作る計画は頻繁にあるものではないので、各地の自治体では経験した職員の数は限られています。そんな中で多くのノウハウを蓄積してきたコンサルタントは、とても頼りにされています。多い時には月の半分が出張になることもあります、北海道から沖縄まで全国を飛び回っています。

管理職となった現在は、後輩社員の育成も大切な仕事です。入社したばかりの頃、上司に“今の説明はとても

良かったね”と言われたことがとても嬉しかったのを覚えています。私も後輩の良い部分は褒めて、どんどん伸ばしてあげたいですね。また男性の多い職場ですが、仕事をするうえで女性だからと意識することはありません。社内においても得意先においても、

しっかりした提案や解決策を示せば、性別や年齢に関係なくフェアに評価してくれます。女性社員の集まりや、同業他社の女性技術者との交流もあり、新しいことにもチャレンジをしながら生き生きと働いています。

ON OFF

オフの日は何してますか？

体のメンテナンスと、リフレッシュを楽しんでいます

出張の多い仕事なので、まず大切なのは健康管理。整体を通して体のメンテナンスをしています。ここ数年はヨガとピラティスにハマっています。友人同士で集まって、女子会で盛り上がることもあります。



# 06

Passion  
Sales Member

## 社会の安全・安心を支える一員に、 その想いを胸に頑張る毎日です。

自治体への営業を担当しながら、  
夢だった防災関係の営業担当を目指して奮闘中。



### PROFILE

#### 細谷 桜子

2021年入社  
事業推進部  
福井県立大学  
経済学部 卒業

小学生のときに東日本大震災を経験しました。私は関東にいたのですが大きな揺れを経験し、被災地の映像が衝撃的で将来は防災関係の仕事に就こうと決めました。大学の一般教養科目でお世話になった先生が建設コンサルタントの技術者だったことも、進路に影響しています。

営業の仕事に、自治体と当社技術社員の打合せへの同行や営業活動などがあります。営業活動については、入社半年ぐらいからは、自分の担当エリアを持って一人で営業に出かけています。自治体の土木職員の方を訪ねるのですが、最初は名刺交換するだけで頭が真っ白になりました。今は冷静に事業内容の説明や受け答えを

できるようになりましたが、まだ知らないことがたくさん。正直「失敗したなあ」という経験も少なくありません。そんなときは上司に相談をすれば丁寧に教えてくれますし、「勉強したいので営業に同行させてほしい」と頼めば快くOKしてくれます。営業に出かけるときは一人ですが、チームがしっかりとフォローしてくれる所以「一人ぼっちではない」ことを実感しています。

社内の技術部門に分からないことを聞きに行くこともあります。皆さんは仕事の手を止めて教えてくれます。入社してから2年間はメンター制度があって、先輩社員に仕事やプライベートの悩みを話す時間もあります。このように部署を問わず、社内の誰もが親

身になって相談に乗ってくれるので安心して働くことができます。

引き続き経験を重ねて、将来は夢だった防災関係の営業を担当して社会の安全・安心を支える一翼を担いたいですね。サポート体制がしっかりしているエイト日本技術開発なら、そん

な夢もかなえられると思います。

入社後は転勤がなく、一つの地域で働き続けられる「地域限定コース※」が選択できることも魅力です。結婚や出産、親の介護など、将来ライフステージが変化しても仕事を続けられる安心材料になるのではないでしょうか。

ON OFF

#### オフの日は何していますか？

##### 食事やお笑いライブなどで 気分をリフレッシュしています

体を休めたり運動したり、友人と食事をしたりと気分に合わせて楽しんでいます。仕事の立て込み具合にもよりますが比較的、週末は充実しています。あとはお笑いが好きで、月1回はライブに通っています。



# 07 Passion Specialist

## “土木は人を幸せにするためにある” それを実現するのが建設コンサルタントです。

橋梁設計のスペシャリストとして、土木の世界でもっとも権威のある「土木学会・田中賞」を受賞。

建設コンサルタントの技と心を若い世代に伝える。



2017年度土木学会デザイン賞優秀賞：西仲橋  
写真提供：山田 裕貴氏



2014年度土木学会田中賞、  
2016年度土木学会デザイン賞最優秀賞：太田川大橋  
写真提供：二井 昭佳氏



2019年度土木学会デザイン賞優秀賞：桜小橋  
写真提供：田邊 裕之氏

### 仕事の喜びはチームワークに

キャリアの原点は高校時代。少し不便な場所にできた新しい団地に引っ越して“もしここに橋があったら楽しく通学できるのに”と思ったのが始まりです。以来40年以上“土木はあらゆる生活の基盤であり、人を幸せにするためにある”という想いを胸に、橋梁の設計に携わってきました。

嬉しいことに、賞もいくつかいただきました。たとえば太田川大橋（広島県／橋長412m）は、世界的に類のない構造形式を採用したことや、周囲の景観と調和したデザインが高く評価されました。これだけのプロジェクトをカタチにできたのも、いろいろな得意

分野を持った技術者が英知を結集させたから。仕事は卓越した能力を持つスーパーマンが1人いれば良いのではなく、チームワークが基本です。最終的な設計を決めるのは自分でも、その過程でいろいろな人の意見を聞くことで新しいアイデアが生まれ、完成度を高められます。技術の世界に上下関係はありません。私自身、いまだに自分の子どもぐらいの年齢の技術者に教えられることもあり、毎日目からウロコが落ちる思いです。あるプロジェクトで苦楽と共にした仲間から新しい仕事の誘いを受けるなど、人と人のつながりの大切さを感じています。

### 視野を広く好奇心を最大限に

建設コンサルタントには、広い視野が求められます。一つの橋を設計するにも、その背景にはどんなニーズがあるのか、周囲の環境はどうなっているのかなど、いろいろな視点から考えることが大切です。もちろん土木工学を学ぶことは大切ですが、それだけではダメ。歴史、文化、自然など幅広い分野に好奇心のアンテナを

張り巡らせ、いろいろなモノを見て、いろいろな人と交わって自分の引き出しを広げてください。そうして身に付けたことは仕事をしていく上で一生モノの財産になるでしょう。そして技術を磨くほど、たくさんの人々の幸せに貢献できます。高い志を持ってチャレンジして、その成果を味わってください！

**PROFILE**

**桝木 洋子**  
国土インフラ事業部  
技師長  
北見工業大学工学部  
土木工学科卒業。  
40年を超えるキャリア  
の中で、手がけた橋梁  
の数は主要なものだけ  
でも40橋以上。

*Engineering for Happiness*

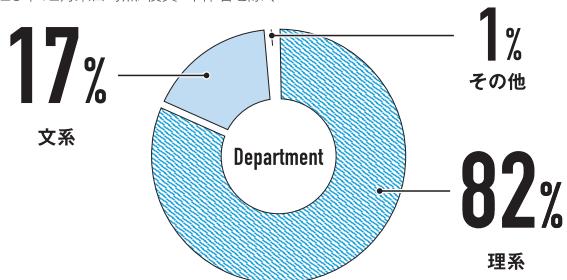
# 08 Passion Info Graphics

## データから見る エイト日本技術開発のリアル

どんな人が、どんなふうに働いているのか?  
最新のデータから当社のリアルな姿を紹介します。

### Data 文系・理系比率

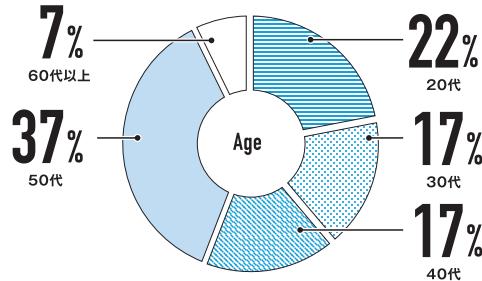
2023年12月末日時点/役員・年俸者を除く



土木技術を中心とした技術サービス業であるため、人員構成は技術系が8割以上を占め、理系出身社員が多い構成となっています。

### Data 年代分布

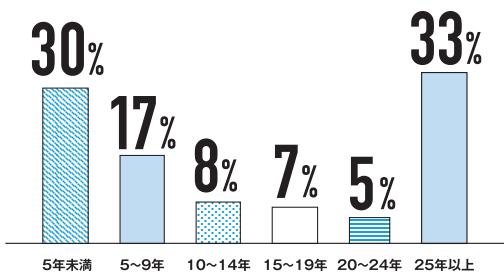
2023年12月末日時点/役員・年俸者を除く



平均年齢は約40歳です。近年は若手社員の入社が増加し、20代の比率が上がっています。また、当社は高齢者雇用安定法改正の以前より65歳定年制であるため、60代社員の比率が高いのも特徴の一つです。

### Data 勤務年数分布

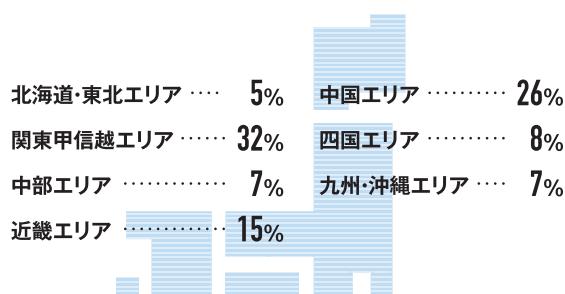
2023年12月末日時点/役員・年俸者を除く



近年の新卒採用者、中途採用者の増加により、勤続5年未満の割合が多いですが、入社3年までの社員の離職率は3%程度です。一方で、入社から20年以上勤続中の社員も多く、長く働ける環境が当社にはあります。平均勤続年数は約15年。

### Data エリア別人員比率

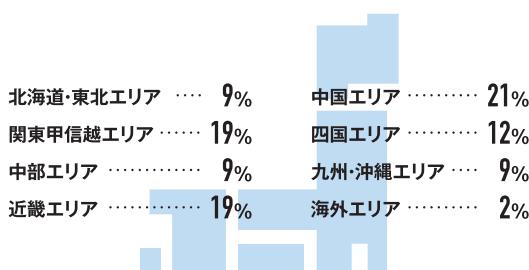
2023年12月末日時点/役員・年俸者を除く



46都道府県で展開(本店本社・8支社・17支店・12事務所・20営業所で構成され、国内56拠点・海外1拠点)し、全国各地の案件に対応しています。

### Data エリア別売上比率

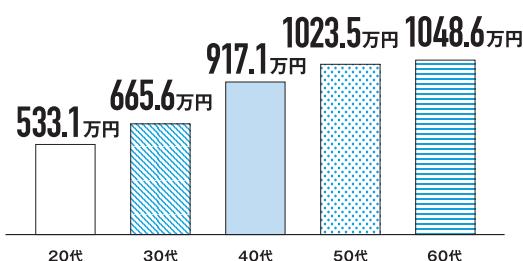
2023年5月期



全国バランスよく業務を実施し、総合力を発揮しています。技術職を配置する拠点は、北から仙台、東京、さいたま、名古屋、大阪、神戸、岡山、広島、鳥取、松江、浜田、山口、徳島、高知、松山、福岡の16拠点です。

### Data 平均年収

2023年12月末日時点/役員・年俸者を除く



基本給、賞与、各種手当(時間外手当含む)を合計した支給実績の平均です。当社は、法定の8時間より1時間短い1日の所定労働時間7時間を超過した勤務に対して、時間外の割増賃金を支給しています。

# Company Profile

## 商号

株式会社エイト日本技術開発

## 代表者

代表取締役会長 小谷 裕司  
代表取締役社長 金 声漢

## 本社、本店

本社 〒164-8601 東京都中野区中野2丁目24-11  
住友不動産中野駅前ビル  
TEL. 03-5341-5152(代) FAX. 03-5385-8500  
本店 〒700-8617 岡山市北区津島京町3-1-21  
TEL. 086-252-8917(代) FAX. 086-252-7509

## 設立

昭和30年3月1日(創業)  
昭和32年5月  
平成21年6月1日(統合再編)

## 資本金

払込済み資本金 20億5,688万円

## 人員構成 (2024年4月1日)

社員数 1075名  
技術系 894名  
事務系 181名

## 有資格者 (2024年4月1日)

技術士:456名  
技術士(総合技術監理):98名  
RCCM:212名  
博士:29名  
一級建築士:15名  
二級建築士:11名  
測量士:162名  
環境計量士(騒音・振動関係):3名  
環境計量士(濃度関係):4名  
一級土木施工管理技士:228名  
二級土木施工管理技士:21名  
一級造園施工管理技士:31名

地質調査技士:81名  
土壤汚染調査技術管理者:7名  
VEリーダー:53名  
APECエンジニア:2名  
補償業務管理士:122名  
コンクリート診断士:40名  
土木鋼構造診断士:9名  
道路橋点検士:41名  
河川維持管理技術者:8名  
河川点検士:30名  
土木学会認定(特別上級土木技術者):3名  
土木学会認定(上級土木技術者):12名

## 福利厚生・教育制度

### ■住宅・財産形成関連

借上げ住宅補助、独身寮、転勤費用補助、  
地域手当、財形貯蓄制度、社員積立貯蓄、  
社員持株会、退職金制度(DB・DC) 等

### ■健康・医療関連

社会保険完備、労災上積み保険、企業年金基金、  
各種保険団体取扱、生活習慣病等支援 等

### ■育児・介護関連

育児休業・介護休業、短時間勤務制度、  
介護休暇・看護休暇、時間外労働の制限、  
育児・介護と仕事の両立に関する研修、  
社内コミュニティサイト 等

### ■慶弔・災害関連

慶弔・災害見舞金 等

### ■レクリエーション関連

共済会、宿泊施設等利用優遇、  
その他支援 等

### ■休暇関連

永年勤続表彰制度、リフレッシュ休暇制度、  
特別休暇、アニバーサリー休暇制度 等

### ■教育関連

公的資格取得支援、自己啓発支援、階層別研修、  
技術研修、その他研修、イフニングセミナー、  
EJアカデミー(企業内学校)、国内留学制度 等

### ■その他

作業服・携帯電話等必要備品の貸与、家族手当 等

## 価値ある環境を未来に

